

500店が参加、iモードにも対応

姫路市商店街連合会青年部（大塚浩平部会長）は1日から、JR姫路駅前一帯にある約500店の買い物情報などを満載した電子商店街「サイバーシティーヒメジ」をインターネット上に順次立ち上げる。大型店を含め、駅前商店街の大多数の店舗が参加。割引クーポンなど閲覧者サービスも充実させる予定で、商店街の活性化に一役買おうそうだ。

青年部の呼び掛けに、駅前13商店街と6つの大型店が賛同した。

1日の西二階町商店街65店舗を皮切りに、10日には連合会加盟（約550店）の約9割に当たる店舗がホームページ上に「軒」を連ねる。

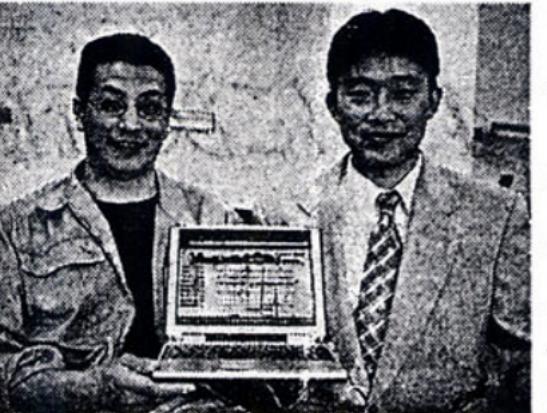
iモードにも対応する。

青年部によると、地域の商店街が作成したホームページとしては全国でも有数の規模を誇る電子商店街になるといふ。

ホームページは、「姫路マップ」「商店街紹介」「個店紹介」の3部構成。姫路マップには、季節ご

Iネット上に 本日開店

姫路市商店街連合会青年部



サイバーシティーヒメジを表示したノートパソコンを手にする大塚部会長（右）と下村裕司副部会長

との祭りや新着情報などを積極的に取り上げ、トップページとしての魅力を高める。個店紹介のページには割引クーポンや閲覧者プレゼントを盛り込む。

家庭のパソコンで印刷したクーポンか、クーポン表示した携帯電話の画面を店で示せばサービスを受けられる仕組みで、青年部では「商店街に足を運んでもらうことにして主眼を置いた」と説明する。

将来は、電子商取引に対応、検索機能も強化する。大塚部会長は「今回の取り組みは、地域コミュニティーの強化や柔軟なマーケティングを可能にするものだ。新鮮情報を満載した面白いホームページに育てたい」と話している。

サイバーシティーヒメジのアドレスは
<http://www.cybercityhimeji.com>

iモードのアドレスは
<http://www.imodecity.com/himeji>

電子商店街「サイバーシティーヒメジ」